

# 清水区 吉川自治会 災害時のLINEの活用

吉川自治会は、令和3年からLINE公式アカウントを始めています。令和4年台風15号の際には、地区のおよそ半分が浸水被害に遭い、ほぼ全世帯が断水しました。その時に、このLINE公式アカウントによる情報発信が、大いに役立ったようです。

## 給水所や災害ごみの集積所、独自の回収についてなど、吉川住民が必要とする情報をまめに発信

吉川自治会では台風上陸前から、早めの避難を促す注意喚起を行いました。そして、被災後には、断水に困っている住民に向けて、様々な給水情報を伝えました。市の給水車の場所や、自治会館の水の提供、県の工業用水の提供など、些細な地域限定の情報も変化や、情報が入るたびにこまめに発信し続けました。

少しづつ落ち着きを取り戻すと、今度は災害ごみの集積場所や分別方法についても、発信します。災害ごみを集積所に持ち込めない住民がいることがわかると、被災していない住民が軽トラックで回収にまわることを決め、収集に関する情報も、都度伝えました。



## 「しづおか自治会マガジン」令和5年度号付録

静岡市内の自治会・町内会活動の、好事例や楽しい取組、頑張っている方のお話など、多種多様な自治会・町内会の情報提供をお待ちしております。

【発行日】令和5年12月

【発行元】静岡市 市民局 市民自治推進課

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

TEL 054-221-1265

【企画・編集・デザイン】里山くらしLABO

## 地域の情報が手に入るということ

大規模災害時には、テレビやインターネットで、市や区の情報は入手できますが、近隣の情報は知ることができず、うわさや口コミに頼るのが現状でした。そして、インターネットや伝聞では、真偽が定かではない情報が流れることができます。

自治会などがLINE公式アカウントを活用し、情報発信を行うと、住民は自分が生活する徒歩圏内の正しい情報を確実に、早く入手することが可能になり、災害時は、暮らしの安全安心につながります。吉川自治会はLINE公式アカウントを使って、災害ごみの分別のお願いも何度もなく行いました。奥山靖司自治会長は「被災された方に、ごみの分別までお願いするのは、非常に心苦しかった。」と言います。しかし、役員などの協力もあり、集まった災害ごみは写真のように整然と分別されました。

結果、公園いっぱいだった何十世帯もの災害ごみの撤去は、たった2日で終了しました。これには、支援に駆けつけた熊本県の職員も、大変驚いていたそうです。

吉川自治会のLINE公式アカウントの登録者は、台風前は211名でしたが、台風後は350名に増えたそうです。住民のニーズを的確に把握し、情報を発信することで、早期復興も可能になることがわかる事例でした。

◀ 3 ◀ 吉川自治…式アカウント ◀ 国 三

2022年9月26日(月)

吉川自治会のみなさまへ

おはようございます。吉川自治会館の水道も断水しました。大変ですが、有度生涯学習交流館などで給水をするしかありません。清水区の給水場所は静岡市のホームページにてご確認ください。よろしくお願ひします。

6:51

吉川自治会のみなさまへ  
先日の台風で被害に遭われたみなさまには心よりお見舞い申し上げます。

吉川南公園についてお願ひです。小中学校が休校になり、お子さまたちが公園に遊びに来ることが考えられますが、災害ごみの回収ためのトラックの出入りや荷下ろしで危険が伴いますので、公園には来ないようお伝え願います。よろしくお願ひします。

11:25

吉川自治会のみなさまへ  
県の上原配水場の工業用水を本日13:00～17:00まで給水可能とのことです。飲料水には使用出来ませんので、ご承知おきください。

16:14

メニュー

吉川自治会のみなさまへ  
県の上原配水場の工業用水を本日13:00～17:00まで給水可能とのことです。飲料水には使用出来ませんので、ご承知おきください。

16:14

畳、家電、家具と分別され、公園の決められた場所に積まれています。「局所的な被害だったからこそできた。」と奥山会長は言います。

他の地区では、2軒の災害ごみの回収に、2日かかったところもあるようです。

「しづおか自治会マガジン」は右記のQRコードからご覧いただけます。ダウンロードも可能です。皆さまの地域活動にお役立てください。

